

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for	種別 Subject type	
910	哲学 <Philosophy>	西洋哲学史・演習	講義	
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)	開講期 Semester	開講時間帯 Day and time	
哲学	金山 弥平(KANAYAMA Yasuhira)	後期	月曜：5限	
講義題目 Title	古代懐疑主義研究			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	詳しい哲学知識は必要ありません。哲学の専門でない人も履修可能です。原典はギリシア語、ラテン語ですが、ギリシア語、ラテン語を読めない学生がほとんどでしょうから、そのような皆さんのために英訳、フランス語訳も用います。ただギリシア語の発音の仕方は一応覚えてください(30分で覚えられます)。いずれの言語を用いるにせよ、まずは精確に読むことが求められます。			
授業の目的 Purpose	古代懐疑主義のテキストをギリシア語、ラテン語原典と外国語翻訳によって精読し、古代懐疑主義の独自性について学び、論理的思考・表現力を養い、西洋思想の源流に触れ、古典に基づく人間と世界への洞察力を養います。また精確に訳すことを通じて言葉への深い関心、言語による表現力も高まればと思っています。 The aim of this course is to learn how ancient sceptics engaged in their inquiry, so as to be able to learn how to learn and to develop one's insight into oneself and the world.			
授業の内容 授業の方法 Content	第1回目の授業で、テキスト、授業の進め方、始める箇所などを確認し、第2回目の授業からそれによって授業を進めます。第1ないし第2回目の授業で一般的説明も行ないます。ギリシア語、ラテン語のできる人はそれら原典テキストから、できない人は英訳ないしはフランス語訳から訳してもらいます。その後、私が、原典、翻訳を参考しつつ、解説を加え、古代懐疑主義の議論を説明します。学生の皆さんからとの質疑応答を通して議論を深めていきます。質問はどんなものでも歓迎です。			
教科書 テキスト Textbooks	Long and Sedley, Hellenistic Philosophers (Cambridge UP) とそのフランス語訳を使います。			
参考書 References	古代懐疑主義入門(岩波文庫)。ヘレニズム哲学(京都大学学術出版会)。その他のものについては随時説明します。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	当日の箇所を読んできて、翻訳できるように、また、意見や疑問点を出せるようにしておいてください。とくにレポート試験のためには、自分で文献に当たって調べる等の地道な作業が要求されます。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	出席と期末のレポート試験、およそ半々の割合で総合的に判断します。レポート試験においては、哲学的な理解と洞察、思考の発展性と広がり、論理的で明確な論述などを重視します。			
連絡方法 Contact information	アポイントメントにより随時対応します。			